

2020/6 Vol.19

水戸赤十字病院広報誌

〒310-0011 茨城県水戸市三の丸3-12-48
TEL.029-221-5177(代表) <http://www.mito.jrc.or.jp>

ご自由にお持ちください **Take Free!**

虹
にじ

虹の由来/架け橋となるような広報誌を目指します。

お礼

新型コロナウイルス感染拡大の影響が続く中、県内外の企業や団体、個人の方々から、茨城県新型コロナウイルス感染症対策医療従事者応援金へのご協力や、マスクなどの医療資材のご寄付、更にはお弁当や飲料の差入れ、励ましのお手紙など、様々な心温まるご支援を多数頂いており、心よりお礼申し上げます。

これからもみなさまに安心・安全な医療を提供できるよう、スタッフ一丸となって努めてまいります。



水戸赤十字病院

新任! 研修医のご紹介

診療科紹介Vol.19 外科 第三消化器外科部長兼
放射線科部長 清水 芳政

寄り道コラム ~file11~

正しい姿勢で歩いていますか?

地域医療連携課

寄付のお礼

人間を救うのは、人間だ。
Our world. Your move.



日本赤十字社 水戸赤十字病院
Japanese Red Cross Society

外科 Surgery

ロボット支援胃がん手術の有用性について

当院では、2016年3月に茨城県初となる手術支援ロボット(ダヴィンチ)を用いた腹腔鏡下胃がん手術を導入しました。2018年度にロボット胃がん手術が保険適応になり、これまでの4年間で90例を超える患者さまに実施してまいりました。

腹腔鏡手術は、通常の開腹手術に比べお腹の創(キズ)が小さく、患者さまに優しい手術としての利点がありますが、その反面、開腹手術に比べ技術的に難しい課題点もあります。また従来の腹腔鏡手術は、二次元(平面)の画面での操作になるため奥行き感が乏しく、さらに直線的な鉗子(関節の無い)を用いるため様々な技術的に困難な場面に遭遇します。しかし手術支援ロボット(ダヴィンチ)は、3次元(立体的)画像を見ながら、関節のある鉗子を使用して手術を施行することが可能となります。つまり手術支援ロボットを使用した胃がん手術は、高い根治性と安全な手術が可能となると考えられます。当院で実施したロボット支援下胃がん手



第三消化器外科部長兼
放射線科部長
清水芳政

術において以下のメリットがあると考えられます(従来の腹腔鏡手術と比較検討をいたしました)。

- ①術後の合併症発生率が低い傾向(安全性の向上)になりました。
- ②リンパ節郭清個数が有意に多い結果(根治性の向上)となりました。
- ③術後在院期間が有意に短いことが判明しました。
- ④再建時間が有意に短縮でき、さらに幽門保存胃切除や噴門側胃切除といった縮小手術における再建に、体腔内での手縫い再建を採用し、良好な結果が得られました。

従来の腹腔鏡下胃切除と比較して、再手術を要する合併症の発生率は低い傾向でした。また手術を要しない合併症発生率は、ロボット支援手術の方が有意に低い結果となりました。この結果により術後残院日数の有意な短縮に繋がったものと考えています。

もしご自身やご家族、周りの方が胃がんと診断されましたら当院清水までお問い合わせください。

file.11

寄り道コラム

当院では、主に外来患者の皆さまに向けた疾病予防・健康増進の情報提供の場として、「寄り道講座」を月2回程度実施しています。

正しい姿勢で歩いていますか？

厚生労働省の推進する「21世紀における国民健康づくり運動」において運動は健康維持のために重要な要素です。その中でもウォーキングは全身を使う有酸素運動であり、歩ければ誰でも手軽にできる運動です。

運動の効果としては、「足腰を強くし、筋力低下を防ぐ」「心肺機能が高まる」「骨の強化に役立つ」「血行がよくなる」などがあります。

1日の目標値は※男性9,200歩/女性8,300歩と言われており、無理なく適度な運動強度で継続して実施することが大切です。(※健康日本21を参照)

目標心拍数 = 0.4 × (220 - 自分の年齢 - 安静時心拍数) + 安静時心拍数
(心拍数と脈拍数はほぼ同じです)

年齢	20代	30代	40代
心拍数	122	118	114
年齢	50代	60代	70代
心拍数	110	106	102

※安静時心拍数70で算出

〈ウォーキング時の注意点〉

- 自覚症状や血圧に注意し痛みのない範囲で実施する。
- 準備体操や水分補給を忘れないようにする。
- 歩きやすい靴で実施し、暑い/寒い時間帯を避ける。



重心の移動

- ①かかとで着地
- ②小趾の付け根
- ③親趾の付け根
- ④親趾で踏み込む

地域医療連携課

登録医の先生方へ

DEXA法による骨密度測定機器共同利用を開始します

骨粗鬆症の早期発見及び治療効果の経過観察を目的とした、骨密度測定の検査のみを行う、医療機器共同利用を開始します。

■申込書を地域連携課までFAXください

申込用紙は当院ホームページからダウンロードできます。

■お日にちのみ予約とさせていただきます

9:00～16:30の時間で、患者様のご都合のいい時間に来院していただき、検査を実施します。(医師による診察はありません)

■結果報告を郵送させていただきます

「医師用」と「患者様用」2通郵送させていただきます。

■検査費用は紹介元医療機関にて

検査費用は当院から紹介元医療機関へ請求させていただきます。(当院から患者様への請求はありません)
紹介元医療機関にて、保険請求・患者請求をお願いします。

就任のお知らせ【令和2年4月1日付】

外科	奥居 潤(オクイ ジュン)
外科	中島 理絵(ナカシマ リエ)
外科	横塚 慧(ヨコヅカ ケイ)
整形外科	藤田 開(フジタ カイ)
皮膚科	羽鳥 由夏(ハトリ ユカ)
泌尿器科	腰塚 俊吾(コシヅカ シュンゴ)
泌尿器科	橋本 紘典(ハシモト ヒロノリ)
産婦人科	杉山 将樹(スギヤマ マサキ)
産婦人科	明樂 一隆(アキラ カズタカ)
リハビリテーション科	平島 淑子(ヒラシマ トシコ)

上記の職員が新たに就任しました。よろしくお願いたします。

退職のお知らせ【令和2年3月31日付】

副院長(小児科)	永田 道子 ※
外科	小笠原 利仁
外科	郡司 崇裕
外科	石川 結美子
整形外科	河野 衛
泌尿器科	中西 雄亮
産婦人科	竹中 慎
	奥口 聡美
	中村 豪
研修医	松林 秀幸
	大高 治美

上記の職員が退職いたしました。大変お世話になりました。なお、※印の職員は、退職後も嘱託として診療いたします。

紹介状持参のお願い



次の場合は、「**紹介状**」が必要となります。

- ・当院を初めて受診される場合
- ・当院での治療が終了し、再び来院され受診される場合
- ・患者さまが任意に診療を中止し、改めて受診される場合

お持ちでない方は

選定療養費5,500円(税込)

が必要となります。

皆さまの、ご理解とご協力をお願いいたします。

「水戸日赤でお産」という選択肢

産婦人科医と経験豊富な助産師たちが、妊婦さんを一丸となってケアいたします。ハイリスクでない方も、里帰り分娩の方も、当院でのお産を歓迎いたします。妊婦さんが初診の際には、選定療養費はかかりません。受診を希望する妊婦さんからの電話予約も可能ですので、産科へお問い合わせ下さい。

